

岐阜県エネルギービジョン（仮称）の素案に対するパブリック・コメントにおける意見

意見募集期間：令和3年12月27日～令和4年1月25日

意見募集結果：5名、20件

商工労働部新産業・エネルギー振興課

No.	該当項目	ご意見（概要）
1	全般	計画書54ページ中、今後の計画にあたる部分は36ページ以後であり、具体的な計画が乏しいのではないのでしょうか。
2	全般	再生可能エネルギーで発電しても、電力会社の送電網・送電容量の問題により無駄になるとのマスコミ報道を見ますが、その実態と課題、解決策について説明してもらいたいと思います。
3	全般	EVやFCVが普及しないのは、充電ステーションや水素ステーションが少ないことが原因の一つだと思いますが、その解決策について説明してもらいたいと思います。
4	EV	バッテリーの寿命が短く、高コストになると聞きますが、その実態と課題、解決策について説明してもらいたいと思います。
5	全般	太陽光パネルの製造には多量の電力が必要だと聞きますし、EVの製造にも同様の課題が指摘されています。自動車メーカーのトップが言うように、製造から廃棄までを見据えたトータルな視点でもって、エネルギー収支を考える必要があると思いますが、その試算を示していただきたいと思っています。
6	全般	将来、大量の太陽光パネル廃棄の時代が来るものと思われそうですが、その対策はありますか。
7	全般	県の施設では夜遅くまで電気が点いていますが、県が率先して省エネに取り組まないと、説得力がないと思います。
8	p12 再生可能エネルギー導入ポテンシャル	以前から岐阜県は、再生可能エネルギーのポテンシャルが高いことが言われてきたと思いますが、開発速度は非常に遅いと感じます。その原因はどこにあるのでしょうか。
9	p33 重点プロジェクトの進捗状況	約半数の達成状況が×ですが、誰がどういう形で責任を取ったのでしょうか（民間企業では減給レベルである）。
10	p36、42 水素社会	<p>なぜ岐阜県で水素社会なのか、水素利用にはグリーン水素の製造・調達や安全性、経済性等の問題が一般生活での利用普及レベルに遠く及ばない現状において、その実現可能性をどのように判断したのかについて、説明が必要である。</p> <p>また、温室効果ガス削減において、厳しい取り組みが求められているときに、とりあえず普及を目指すとして、天然ガス由来の水素でもなんでもいいとして水素充てんインフラの配置を進めることは避けるべきである。</p> <p>八百津町での水素活用モデル事業では、バイオマス発電等から水素を製造する計画もあるというが、地産地消規模でのグリーン水素の製造・利用に経済合理性があるのかどうか慎重に見極める必要がある。</p> <p>脱炭素や災害対策としてのエネルギー自給は喫緊の課題であり、短中期での成果が求められるため、水素の利用については各段階において適切に評価を行い、無理・無駄に事業を継続することなく、臨機応変に軌道修正を行うよう強く求める。</p>

No.	該当項目	ご意見（概要）
11	p40 エネルギー利用効率化	家庭でできることは僅かで、多くは大量のエネルギーを消費する産業部門によるところが大きいと思いますが、そこはどのように考えていますか。
12	p40 バイオガスの活用	私が住んでいる自治体では来年度からごみの焼却費用が約3倍増加します。 廃棄物バイオマス、バイオガス発電を一日でも早く進めていただきたい。 焼却費用を減らし、発電した電気を、地域電力を通じて公共施設に送電することで税金の支出を減らすことができます。 検討では生ぬるい。県民のためにも、一日でも早い実施を望みます
13	p40 バイオガスの活用	廃棄物すなわちゴミを資源としエネルギーを生み出すバイオガス発電所を早期に建設すべきと考えます。 文面に書かれている検討ではなく、早期に実行いただくよう修正をお願いします。 また、再エネの導入、脱炭素社会が進めば、インフラ設備、施工、維持管理などが発生するため、新たなビジネスが地元で生まれます。 そこから、雇用に繋がるため経済的な効果も十分にあるのではないのでしょうか。 最終的には地産地消で循環型持続可能な街づくりをすることで、災害時に強い自治体を目指して欲しいです。
14	p40 バイオガスの活用	廃棄物からエネルギーを生み出すバイオガス発電所の建設をすべきと考えます。 そうすることにより廃棄物すなわちごみを有効活用かつ、クリーンなエネルギーの確保に繋がります。 文面に書かれている検討ではなく、早期に実行いただくよう修正をお願いします。 また、再エネの導入、脱炭素社会が進めば関連する工事が発生するため、新たなビジネスが地元で生まれます。 雇用に繋がるため経済的な効果も十分にあると考えます。 最終的には地産地消で循環型持続可能な街づくりをすることで、災害時に強い自治体を目指し、住みやすい岐阜県のアピールに繋げていただきたいです。
15	p42、44 八百津町水素活用モデル	「八百津町モデル」とは何でしょうか。
16	p46 成果指標	電動車に関しては分厚く書いてありますが、その他の項目は少なく、抽象的な表現ばかりで、具体的な行動をイメージできるものがありません。
17	p46 成果指標	この指標を達成すれば、「3-3.目標値」に示された目標を達成できるのでしょうか。指標と目標の関係、関連を説明してもらいたいと思います。
18	p49 県民の取組み	建設済みの戸建て住宅などを購入する時は、ここに書いてあることを検討できないので、「県民の取組み」と言うよりは住宅を建てる事業者の取組みとした方が良いのではないかと思います。また、そのように住宅会社に働きかけてほしいと思います。
19	p49 計画の進行管理	「岐阜県省エネ・新エネ推進会議」とは何でしょうか。
20	p53 最終エネルギー消費量	産業部門は、2025年度に比べて2030年度の最終エネルギー消費量が増える、ということでしょうか。その他の部門は右肩下がりで減少しているのに、産業部門が増えているのはなぜですか。